



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4625 URL <https://www.atomix.co.jp>  
 代表者 (役職) 代表取締役社長 (氏名) 宮里 勝之  
 問合せ先責任者 (役職) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	12,122	6.4	360	131.5	382	113.3	239	192.4
2023年3月期	11,391	3.0	155	△63.1	179	△59.9	81	△78.4

(注) 包括利益 2024年3月期 298百万円(192.1%) 2023年3月期 102百万円(△65.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	44.96	—	2.4	2.6	3.0
2023年3月期	15.39	—	0.8	1.2	1.4

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	15,190	10,188	67.1	1,915.14
2023年3月期	14,389	9,983	69.4	1,878.02

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,188百万円 2023年3月期 9,983百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	493	△651	△183	2,594
2023年3月期	283	△350	△185	2,935

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00	95	110.4	0.9
2024年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00	95	37.8	0.9
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00		34.8	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	6.4	90	85.8	100	70.8	63	160.4	11.84
通期	12,800	5.6	400	11.1	420	9.8	260	8.7	48.87

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）－ 、除外 一社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	7,242,000株	2023年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,921,945株	2023年3月期	1,926,245株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	5,318,400株	2023年3月期	5,311,042株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,752	5.2	239	104.5	275	74.4	162	148.4
2023年3月期	10,218	4.1	117	△69.4	158	△63.3	65	△82.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	30.55		—					
2023年3月期	12.31		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年3月期	13,815		9,178		66.4	1,725.29		
2023年3月期	13,126		9,040		68.9	1,700.71		

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,178百万円 2023年3月期 9,040百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益及び包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行したことにより社会経済活動の正常化が一段と進むなかで、長期化しているロシア・ウクライナ問題をはじめとする地政学的リスクによる原材料やエネルギー価格の高騰及び調達リスクの不安や円安が長期化しているなど依然として不透明で厳しい状況が続いています。このような厳しい環境が続いているなか、当社グループは「安全・安心・快適に寄与する製品」の開発を進め持続可能な社会の実現に貢献できるよう活動し、また、高収益体制を目指すべく顧客志向徹底、各事業部の深化を図るとともに定年制度の延長により経験豊富な人材の活用を行い体質強化に努めております。また、度重なる原材料価格の高騰に対して生産性の向上を行うとともに、自助努力により吸収しきれない部分については数回にわたり価格改定を行い利益確保に努めたことにより前年対比では増収増益となりましたが、コロナ禍以前と比較すると利益は未だ厳しい状況となっています。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高121億22百万円（前連結会計年度113億91百万円）、営業利益3億60百万円（同 1億55百万円）、経常利益3億82百万円（同 1億79百万円）親会社株主に帰属する当期純利益2億39百万円（同 81百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

#### <塗料販売事業>

建築用・床用塗料は、新規顧客の獲得及び当社製品のリピート率を上げるための活動を行ったこと、ASシステム（ドローン）による案件獲得が増加したこと、主要な顧客である製造業の工場床の改修需要が増加したことにより前年を上回りました。道路用塗料は、通学路対策、弱者対策として視覚障がい者用製品、施工機械が伸長したこと及び価格改定を行ったことにより前年を上回りました。家庭用塗料は、新規販売先の獲得及びホームセンターでの企画提案による製品導入が順調に推移し前年を上回りました。アトムレイズ（水性アクリルゴム系塗膜防水材料）は、工業会の新規会員の獲得及び研修会等を行うことにより製品の認知度を向上する活動を行うとともに、キャンペーン活動を行ったことにより前年を上回りました。

この結果、当連結会計年度の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて5億6百万円増加し、112億63百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

#### <施工事業>

床材工事の受注の増加及び子会社アトムテクノスで大型工事案件の獲得及び工事が順調に進捗していることにより前年を上回りました。

この結果、当連結会計年度の施工事業の売上高は前年同期と比べて2億24百万円増加し、8億58百万円（前年同期比35.4%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産、負債及び純資産

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて8億円増加し、151億90百万円となりました。この要因となった流動資産、固定資産の状況は次のとおりです。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億42百万円増加し、93億3百万円となりました。これは主に、現金及び預金で3億40百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産で2億98百万円、電子記録債権で2億13百万円、原料及び貯蔵品で1億73百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4億57百万円増加し、58億86百万円となりました。これは主に、土地で3億90百万円、投資有価証券で72百万円で増加したことによるものです。

また、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5億75百万円増加し、44億5百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金で1億38百万円、電子記録債務で2億67百万円、未払法人税等で

82百万円、その他（主に未払消費税等）で1億15百万円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて19百万円増加し、5億95百万円となりました。これは主に、長期借入金で15百万円、役員退職慰労金引当金で20百万円減少したものの、株式給付引当金で10百万円、その他（主にリース債務）で40百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億5百万円増加し、101億88百万円となりました。これは主に、配当金で95百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金で60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益で2億39百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は4億93百万円（前連結会計年度は2億83百万円獲得）となりました。これは主に、売上債権の増加で5億8百万円、棚卸資産の増加で1億67百万円、法人税等の支払で50百万円支出したものの、税金等調整前当期純利益により3億84百万円、減価償却費で3億64百万円、仕入債務の増加で4億5百万円増加したことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は6億51百万円（前連結会計年度は3億50百万円使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入で45百万円増加したものの、有形固定資産の取得で6億33百万円、無形固定資産の取得で60百万円支出したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は1億83百万円（前連結会計年度は1億85百万円使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出で60百万円、配当金の支払額で94百万円支出したことによるものです。

これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて3億40百万円減少し25億94百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月
自己資本比率	69.3	66.5	68.6	69.4	67.1
時価ベースの自己資本比率	25.3	25.5	22.7	25.8	25.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.6	0.2	0.3	0.6	0.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ	144.5	353.4	282.1	161.3	499.3

- (注) 1. 自己資本比率 : 自己資本/総資産×100  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産×100  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い
2. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しています。  
 3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。  
 4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。  
 5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症は収束し社会経済活動はほとんど新型コロナウイルス禍以前の状態に戻ってきましたが、長期化しているウクライナ情勢等の地政学的リスク及び止まりの见えない円安により引き続き原材料価格の高騰やコスト増加等が懸念され、依然として経営環境は厳しい状況が続くことが見込まれます。

このような状況のもと、製品開発を継続して促進するとともに、品質保証部門を独立しメーカーとしての品質に対する責任を強化することによりお客様に安心して使用できる製品の提供、及び企画室（宣伝広報）を事業本部下に異動し積極的かつスピード感を持って当社の製品のPR活動を行い、当社の価値基準である「安全」「安心」「快適」を向上させることにより社会に貢献し企業価値向上に努めていきます。

2025年3月期の連結業績は売上高128億円、営業利益4億円、経常利益4億20百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億60百万円を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は、主として国内の株主、債権者、取引先等であり海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。なお、IFRS適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,935,503	2,594,922
受取手形、売掛金及び契約資産	3,025,021	3,323,155
電子記録債権	835,156	1,048,288
商品及び製品	1,297,493	1,295,651
仕掛品	209,271	204,951
原材料及び貯蔵品	626,765	800,096
その他	39,932	46,600
貸倒引当金	△8,654	△10,447
流動資産合計	8,960,490	9,303,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,897,746	4,980,228
減価償却累計額	△3,867,448	△3,946,036
建物及び構築物（純額）	1,030,298	1,034,191
機械装置及び運搬具	3,450,139	3,538,974
減価償却累計額	△3,220,170	△3,269,697
機械装置及び運搬具（純額）	229,969	269,277
土地	2,895,299	3,285,953
建設仮勘定	14,190	37,702
その他	1,020,779	1,057,974
減価償却累計額	△916,881	△900,113
その他（純額）	103,897	157,861
有形固定資産合計	4,273,655	4,784,985
無形固定資産	460,031	385,975
投資その他の資産		
投資有価証券	463,714	535,718
出資金	2,140	2,140
繰延税金資産	137,314	96,607
その他	141,818	128,243
貸倒引当金	△49,662	△46,777
投資その他の資産合計	695,324	715,932
固定資産合計	5,429,011	5,886,892
資産合計	14,389,501	15,190,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,204,656	1,342,742
電子記録債務	1,743,982	2,011,554
短期借入金	160,000	115,000
未払法人税等	50,069	133,051
賞与引当金	93,733	102,356
環境対策引当金	40,020	34,350
クレーム費用引当金	-	13,900
その他	537,306	652,523
流動負債合計	3,829,768	4,405,479
固定負債		
長期借入金	15,000	-
役員退職慰労引当金	86,719	66,324
株式給付引当金	118,970	129,515
退職給付に係る負債	280,052	283,300
資産除去債務	44,026	44,501
その他	31,827	72,322
固定負債合計	576,596	595,964
負債合計	4,406,365	5,001,443
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	740,308
利益剰余金	8,998,575	9,142,675
自己株式	△999,254	△996,736
株主資本合計	9,779,629	9,926,247
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,762	251,182
退職給付に係る調整累計額	12,744	11,238
その他の包括利益累計額合計	203,506	262,420
純資産合計	9,983,136	10,188,667
負債純資産合計	14,389,501	15,190,110



## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>売上高</b>		
商品及び製品売上高	10,757,794	11,263,858
工事売上高	633,986	858,241
売上高合計	11,391,781	12,122,100
<b>売上原価</b>		
商品及び製品売上原価	7,857,930	8,149,806
工事売上原価	542,732	698,760
売上原価合計	8,400,663	8,848,567
<b>売上総利益</b>	<b>2,991,118</b>	<b>3,273,532</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		
運賃	684,795	693,776
貸倒引当金繰入額	23,197	930
給料及び手当	846,952	879,921
退職給付費用	26,933	24,915
役員退職慰労引当金繰入額	11,032	10,181
賞与引当金繰入額	47,383	47,842
減価償却費	92,778	114,820
その他	1,102,526	1,141,066
販売費及び一般管理費合計	2,835,598	2,913,455
<b>営業利益</b>	<b>155,519</b>	<b>360,077</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	9	10
受取配当金	10,626	12,495
為替差益	413	-
受取家賃	4,040	4,200
受取保険金	5,003	302
共同研究収入	9,599	-
株式給付引当金戻入額	668	4,104
その他	6,984	6,793
営業外収益合計	37,345	27,907
<b>営業外費用</b>		
支払利息	1,727	969
事故関連損失	11,817	3,200
為替差損	-	1,336
営業外費用合計	13,544	5,506
<b>経常利益</b>	<b>179,320</b>	<b>382,479</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	349	649
投資有価証券売却益	-	28,987
特別利益合計	349	29,637
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	1,621	880
リース解約損	-	2,181
環境対策引当金繰入額	40,020	24,322
特別損失合計	41,641	27,384

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
税金等調整前当期純利益	138,028	384,732
法人税、住民税及び事業税	47,358	131,260
法人税等調整額	8,894	14,353
法人税等合計	56,252	145,613
当期純利益	81,776	239,118
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	81,776	239,118
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,831	60,419
退職給付に係る調整額	8,438	△1,506
その他の包括利益合計	20,269	58,913
包括利益	102,045	298,032
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	102,045	298,032
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,040,000	740,308	9,011,818	△1,003,880	9,788,246
当期変動額					
剰余金の配当			△95,019		△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益			81,776		81,776
自己株式の処分				4,625	4,625
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△13,243	4,625	△8,617
当期末残高	1,040,000	740,308	8,998,575	△999,254	9,779,629

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	178,931	4,305	183,236	9,971,483
当期変動額				
剰余金の配当				△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益				81,776
自己株式の処分				4,625
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,831	8,438	20,269	20,269
当期変動額合計	11,831	8,438	20,269	11,652
当期末残高	190,762	12,744	203,506	9,983,136

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,040,000	740,308	8,998,575	△999,254	9,779,629
当期変動額					
剰余金の配当			△95,019		△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益			239,118		239,118
自己株式の処分				2,517	2,517
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	144,099	2,517	146,617
当期末残高	1,040,000	740,308	9,142,675	△996,736	9,926,247

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	190,762	12,744	203,506	9,983,136
当期変動額				
剰余金の配当				△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益				239,118
自己株式の処分				2,517
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	60,419	△1,506	58,913	58,913
当期変動額合計	60,419	△1,506	58,913	205,531
当期末残高	251,182	11,238	262,420	10,188,667

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	138,028	384,732
減価償却費	340,994	364,418
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△13,769	△1,091
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△85,526	8,622
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,280	△20,395
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,123	5,033
退職給付に係る調整累計額の増減額 (△は減少)	△1,165	△3,967
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	18,346	13,063
クレーム費用引当金の増減額 (△は減少)	-	13,900
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	40,020	△5,670
受取利息及び受取配当金	△10,635	△12,506
受取保険金	△5,003	△302
共同研究収入	△9,599	-
支払利息	1,727	969
事故関連損失	11,817	3,200
為替差損益 (△は益)	△16	△0
固定資産売却損益 (△は益)	△349	△649
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△28,987
固定資産除却損	1,621	880
リース解約損	-	2,181
売上債権の増減額 (△は増加)	△48,685	△508,380
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△111,128	△167,711
仕入債務の増減額 (△は減少)	97,524	405,658
その他	△18,432	93,854
小計	364,171	546,850
利息及び配当金の受取額	10,635	12,506
利息の支払額	△1,757	△989
法人税等の支払額	△103,283	△50,949
保険金の受取額	5,003	302
共同研究による受取額	9,599	-
事故関連損失の支払額	△901	△13,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	283,468	493,903
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△149,535	△633,510
有形固定資産の売却による収入	385	650
無形固定資産の取得による支出	△201,560	△60,869
投資有価証券の取得による支出	-	△299
投資有価証券の売却による収入	-	45,932
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	5	△3,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△350,704	△651,355

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△60,000	△60,000
配当金の支払額	△94,717	△94,422
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△30,582	△28,705
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,300	△183,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△252,520	△340,580
現金及び現金同等物の期首残高	3,188,023	2,935,503
現金及び現金同等物の期末残高	2,935,503	2,594,922

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、取り扱う製品とサービスについて、国内及び海外の包括的な総合戦略を立案し、事業活動を展開しています。従って当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料販売事業」、「施工事業」の2つを報告セグメントとしています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「塗料販売事業」は、道路用塗料、建築用塗料、家庭用塗料、複合防水材等の製造及び販売を行っています。

「施工事業」は、当社の製品を用いた工事を行っています。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

また、セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいています。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	10,757,794	633,986	11,391,781	11,391,781
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,550	—	30,550	30,550
計	10,788,345	633,986	11,422,331	11,422,331
セグメント利益	502,850	27,405	530,256	530,256
セグメント資産	9,341,698	693,649	10,035,348	10,035,348
その他の項目				
減価償却費	294,951	5,700	300,651	300,651
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	187,693	1,022	188,715	188,715

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	11,263,858	858,241	12,122,100	12,122,100
セグメント間の内部売上高又は振替高	25,928	—	25,928	25,928
計	11,289,787	858,241	12,148,028	12,148,028
セグメント利益	661,847	106,568	768,415	768,415
セグメント資産	10,319,739	803,130	11,122,869	11,122,869
その他の項目				
減価償却費	290,394	4,033	294,427	294,427
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	781,149	4,470	785,619	785,619

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,422,331	12,148,028
セグメント間取引消去	△30,550	△25,928
連結財務諸表の売上高	11,391,781	12,122,100

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	530,256	768,415
全社費用(注)	△374,736	△408,337
連結財務諸表の営業利益	155,519	360,077

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用です。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,035,348	11,122,869
全社資産(注)	4,354,152	4,067,241
連結財務諸表の資産合計	14,389,501	15,190,110

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等です。



(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表 計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	300,651	294,427	40,342	69,991	340,994	364,418
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	188,715	785,619	105,825	19,949	294,540	805,569

## (関連情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が、連結損益及び包括利益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しています。

## (2) 有形固定資産

国内に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客がいないため、記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が、連結損益及び包括利益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しています。

## (2) 有形固定資産

国内に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客がいないため、記載を省略しています。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎ならびに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,878円02銭	1,915円14銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	9,983,136	10,188,667
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	9,983,136	10,188,667
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	5,315	5,320

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額	15円39銭	44円96銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	81,776	239,118
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	81,776	239,118
期中平均株式数(千株)	5,311	5,318

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 株主資本において自己株式として計上されている日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めています。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。なお、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が所有する期末自己株式数は前連結会計年度273,600株、当連結会計年度269,300株で、期中平均株式数は前連結会計年度278,312株、当連結会計年度270,954株です。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。